

戦 評

大会名	平成30年度 岩手県中学校春季バレーボール大会
-----	-------------------------

男子 女子 (決勝)

会場；陸前高田市総合交流センター (夢アリーナたかた)

主審； 澤 田 力

副審； 鈴 木 輝 彦

金ケ崎 2 { 25-15
25-19 } 0 水沢南

試合時間 0 時間 45 分

戦 評

第1セット、序盤から3番北條を中心とした多彩な攻撃で得点を重ねる金ケ崎に対し、水沢南は1番細川の高さを活かした攻撃で応戦する。接戦の様相を呈したが、終盤に7番石川の巧みなトスワークからの攻撃で、終盤に5連続得点を挙げた金ケ崎が第1セットを先取する。

第2セット、水沢南は9番佐々木(研)がスパイクやサービスエースで得点を重ね、流れをつかむと序盤で点差を広げる。対する金ケ崎はレシーブからリズムをつくり、6番畠山の力強いスパイクなどで中盤に逆転する。その後も1番荒井らの攻撃で追いすがる水沢南を振り切ってこのセットも取り、本大会5年連続の優勝を決めた。

※7～10行にまとめること

戦評者 小 林 大 樹

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会

戦 評

大会名	平成30年度 岩手県中学校春季バレーボール大会
-----	-------------------------

男子 女子 (決勝)

会場；陸前高田市総合交流センター (夢アリーナたかた)

主審； 及 川 裕 生

副審； 熊 谷 亨

胆 沢 2 $\left\{ \begin{array}{l} 25-20 \\ 19-25 \\ 25-20 \end{array} \right\}$ 1 高田第一

試合時間 1 時間 07 分

戦 評

第1セット、胆沢は序盤から5番阿部(怜)のサービスエースと、1番黒澤、4番佐藤(望)の高い打点からのスパイクが決まりリードする。高田第一も終盤に、1番菅野(莉)らのスパイクなどで連続得点し応戦するも、胆沢が競り勝ちこのセットを先取する。第2セットは、高田第一2番武蔵のサービスエースなどで流れを引き寄せると、そのまま一気にリードを広げこのセットを取り返す。第3セット、胆沢は4番佐藤(望)、高田第一は2番武蔵にボールを集め、中盤まで一進一退の攻防が続く。それでも胆沢は2番小野寺を中心に徹底して拾って繋ぐ粘りのバレーを展開、勢いそのままにこのセットを取り、本大会初優勝を手にした。

※7～10行にまとめること

戦評者 菅 野 昭 憲